

横浜市は、都心臨海部における新たな交通システムの導入に向けた検討を行ってきましたが、今年2月、その結果を「今後の方針」として公表しました。その内容は次のとおりです。

- ・都心臨海部の地域全体の回遊性や連携強化に寄与し、市民や観光客の利便性を更に高めるため、LRT や接続バスなどの新たな交通の導入を推進
 - ・当該地域のまちづくりの熟度や自動車交通の状況に合わせて新たな交通を段階的に導入
 - ・短期的には2020年までに完成する施設への移動などを支えるため、バスを活用した新たな交通(高度化バスシステム)を導入
- これを受け、新たな交通システムの導入にあたり、その内容を詳しく知ると共に、この地域における道路空間の効果的な利活用等について学ぶ機会とし、LRT は引き続き検討されることになっていますが、将来のLRT 導入に向け、今後の地域交通のあり方を考えることとします。



横浜の風景にモンペリエのLRT車両を合成

2016 夏 LRT フォーラム

都心臨海部における新たな交通システムの導入について考える

日時: 7月2日(土) 午後 1:30~4:30 (1:00 開場)

会場: 波止場会館 5階多目的ホール (象の鼻パーク脇)

みなとみらい線日本大通り駅下車徒歩4分, JR 関内駅下車徒歩12分

基調講演「道路は人のために、交通は街のために」

株式会社モビリティ代表取締役、モビリティジャーナリスト 森口将之氏

報告1「都心臨海部における新たな交通システム導入について」

横浜市都市整備局都市交通部都市交通課 課長 松井恵太氏

報告2「新たな交通システム導入に関する課題と提案について」

NPO 法人横浜にLRTを走らせる会 副理事長 古川洋

報告3「スペイン各都市におけるトラムの導入状況について」

横浜の公共交通活性化をめざす会 事務局長 小田部明人

参加費(資料代): 1000円 (学生: 500円) 事前申し込み不要

主催: NPO 法人横浜にLRTを走らせる会, 共催: 横浜の公共交通活性化をめざす会

問い合わせ先: 090-6544-1422(コタベ), weblog: <http://lrt.cocolog-nifty.com/yokohama/>

後援: 横浜市都市整備局 (申請中)